取扱説明書

SANYO

（ビルトインタイプ）

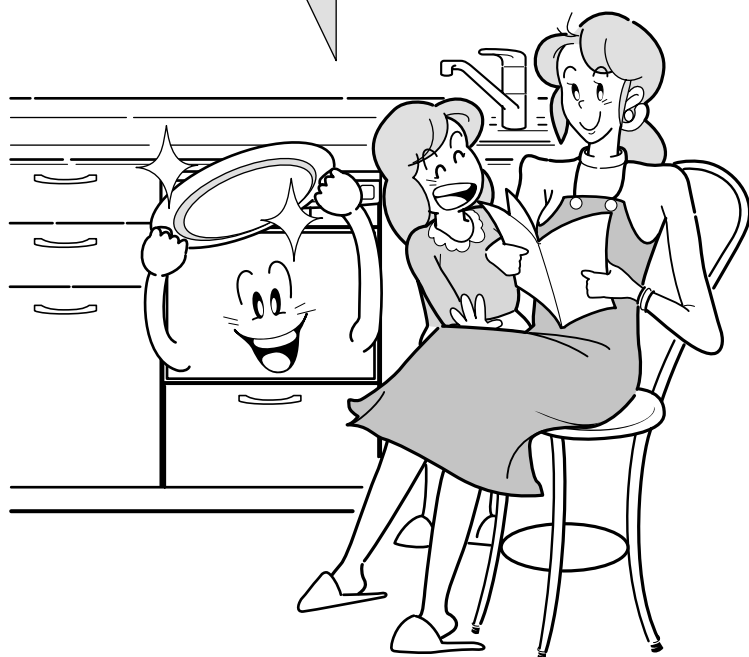
食器洗い乾燥機 家庭用
品番 DW−SF451B

1. 高濃度洗浄液＆高温スチームで洗う
「蒸気むらし」コース

2. コップを乗せたまま食器が追加できる
「スライドアップコップ棚」

3. 全てのコースで除菌ができる※1
「除菌プラス」ボタン採用

4. 洗浄力を高める
「高濃度洗浄」&「タワーノズル」

※1 「乾燥のみ」コースは除く。

このたびは食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受取りのうえ、この説明書とともに大切に保存してください。

上手に使って上手に節電

目 次

安全上のご注意　必ずお守りください

- ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分しています。

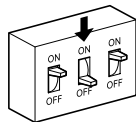
⚠警告	⚠注意
この表示の欄には、**人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容**を示しています。	この表示の欄には、**人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容**を示しています。

- 内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

異常がある場合は、ブレーカーを切る

感電や漏電ショートの恐れあり

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに専用回路のブレーカーを切ってください。
感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。
必ずお買い求めの販売店に、点検・修理を依頼してください。

本体への水や衝撃は禁物

水かけ禁止

水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。

禁止

運転中は本体に衝撃を与えないでください。感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

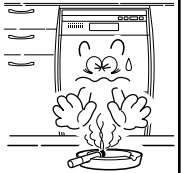
ご自分で絶対に分解や修理はしない

分解禁止

改造はしないでください。また、修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。
火災・感電・けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または当社指定のお客さま相談窓口にご相談ください。

火気や引火物を近付けない

火気禁止

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近付けないでください。
変形や火災の恐れがあります。

お手入れは運転終了後30分以降にする

30分経過後に

食器の取り出し、フィルターやヒーターカバーの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。
やけどをする恐れがあります。

運転中または、終了後30分間はヒーターカバーに触れない

接触禁止

運転中または運転終了後30分間は絶対に庫内やヒーターやヒーターカバーに触れないでください。やけどをする恐れがあります。

※お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

絵表示の例

△ 記号は、「注意（警告）事項」を示します。
（左図の場合は、「一般注意」を示す。）

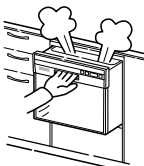
⊘ 記号は、「禁止事項」を示します。
（左図の場合は、「分解禁止」を示す。）

● 記号は、「強制事項」を示します。
（左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜く」を示す。）

⚠注意

高温水や湯気に注意する

禁止

運転中はドアを開けないでください。高温の湯気が出て、やけどをすることがあります。洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。

禁止

排気口付近には近付かないでください。湯気、温風によりやけどをすることがあります。

お子様に注意する

禁止

子供など取り扱いに不慣れな方には使わせないでください。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁止

お子様が中へ入らないように注意してください。中からドアは開きませんので、閉じ込められてしまいます。
使用後は必ずドアを閉めてください。

ドアを閉めるとき、指のはさみ込みに注意する

禁止

ドアを閉めるとき指のはさみ込みに注意してください。
けがの恐れがあります。

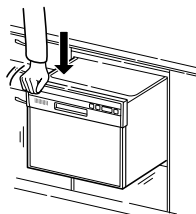
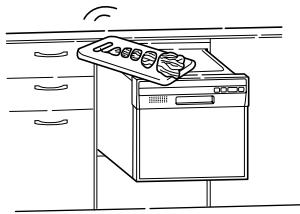
ドアを引き出した部分の側面に触れないで

接触禁止

ドアを引き出した部分の側面に触れないでください。
やけどをする恐れがあります。

お願い

□内の数字は説明のあるページです。

- 開いたドアに強い力をかけたり、ぶらさがったりしないでください。

- 調理台や、置き台として使用しないでください。（破損変形の原因になります）

- バケツや洗いおけなどで水を入れないでください。（水漏れの原因になります）

食器洗い乾燥機用の専用洗剤以外は使わないでください

- 一般の台所用洗剤を使用すると泡が異常に発生し、運転できません。
  ※専用洗剤は、お買い上げの販売店またはスーパーでお買い求めください。
  26 **別売品**　参照

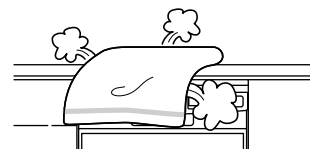
専用洗剤

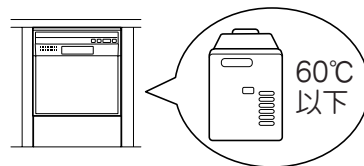
一般の台所用洗剤

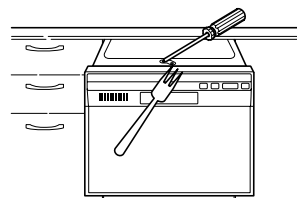
他の水（湯）栓にも注意してください

- 給湯器を高温に設定し食器洗い乾燥機をご使用される場合、他の水（湯）栓からも高温のお湯が出ることがありますので、注意してください。

排気口はふさがないでください

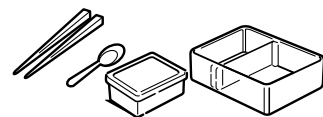
- 乾燥が不十分になりますので、排気口はふさがないでください。

60℃より高温のお湯は使わないでください

- 60℃より高温のお湯が供給される水（湯）栓には接続しないでください。
  給湯は中型以上の深夜電力利用温水器、石油給湯器、10号以上の先止め式給湯器等で60℃以下の温度に調整可能な機器に接続してください。

ラッチ及び開閉レバーの穴に物を入れないでください

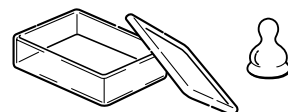
- ラッチ及び開閉レバーの穴には指や物を差し込まないでください。故障、事故の原因になります。

入れてはいけないもの

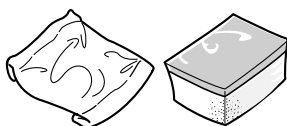
内の数字は説明のあるページです。

プラスチック容器などの軽くて小さい食器

- 洗浄水で飛ばされ下に落ちる場合があります。
- ヒーターカバーの上に落ちた場合、ヒーターの熱で変色したり、焦げたような臭気がしたりするので注意してください。発煙や故障の原因となります。

耐熱90℃以下の樹脂製のもの（耐熱表示のないものも含む）・ほ乳瓶の乳首など小さくて袋状のもの

- 変形します。

※まな板に関しては 16 **まな板の場合**　参照

ふきん・スポンジなど

- 食器および調理器具以外は入れないでください。
発火、発煙の恐れがあります。

クリスタルグラス・カットグラス・強化ガラス

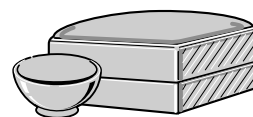
- クリスタルグラスは、表面が浸食され白くにごります。
- カットグラス、強化ガラスは水温変化で割れることがあります。

※「乾燥のみ」での使用は可能です。

びん・徳利などの食器・ひびの入った食器

- 口の小さいものは、中が洗えません。
- ひびが入った食器は割れる恐れがあります。

漆塗り食器・重箱・金箔入りの食器・木製の食器

- はがれる恐れがあります。

銀製・洋銀製食器など

- 金色にかわり、その後黒く変色します。

アルミ製の鍋や食器

- 白くなり、その後灰色に変色します。

落ちない汚れ

- **こびりついた茶渋や口紅の汚れは、種類や条件により落ちない場合があります。**
- **手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。
こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。**
- **一般の台所用洗剤で手洗いされた食器を入れるときは、洗剤が残らないように十分に洗い流してください。すすぎが不十分ですと、庫内で泡が異常に発生し、正常に運転できません。**

※異常表示が出る場合があります。 25 **こんな表示がでたら**　参照

〈例〉

グラタンのこげつき

茶わん蒸しなどのがんこな汚れ

鍋の焼けこげ

口紅の汚れ

（種類や条件により、落ちない場合があります。）

レモン汁をかけたさしみの跡

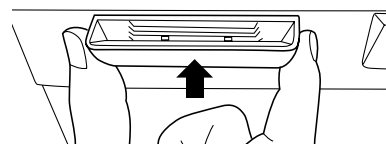
各部のなまえ

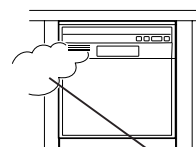
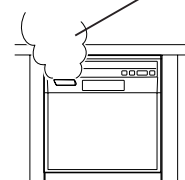
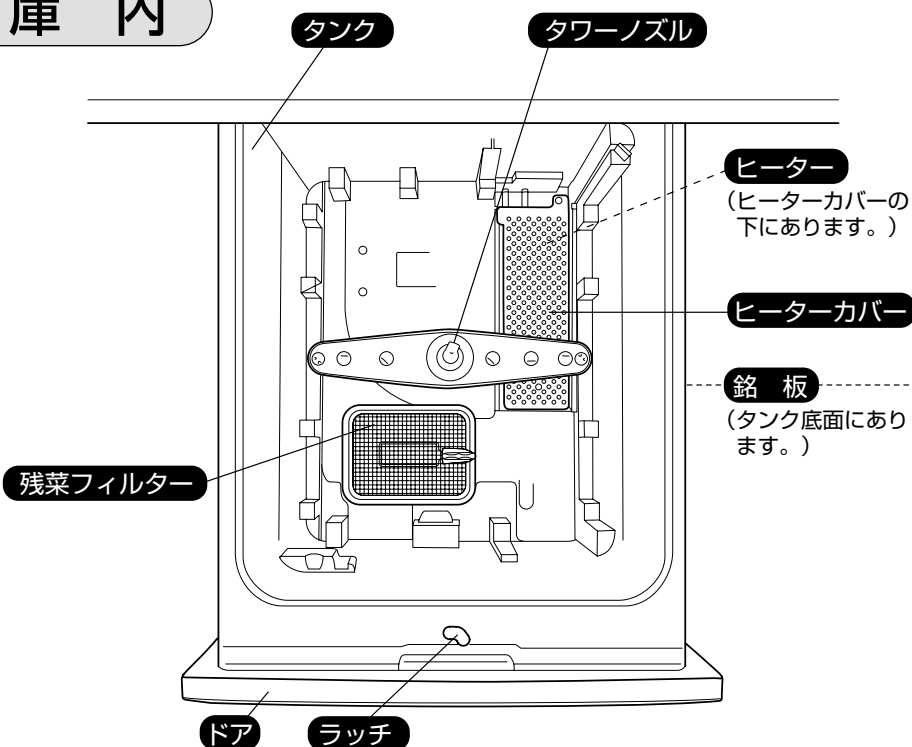
前　面

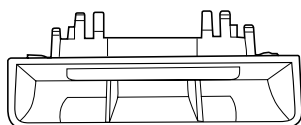
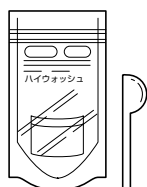
※高温の湯気がでますのでご注意ください。
前方へ出てくる湯気が気になる方は、付属品のダクトを取り付けると上方へ排気できます。

5 ダクトの取り付け方 右記参照

※ドアの開閉については
12 使いかた5.6 参照

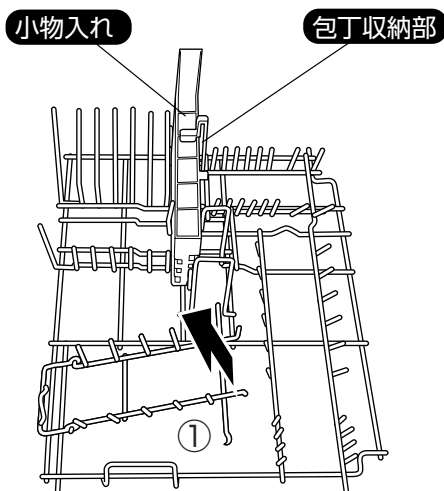
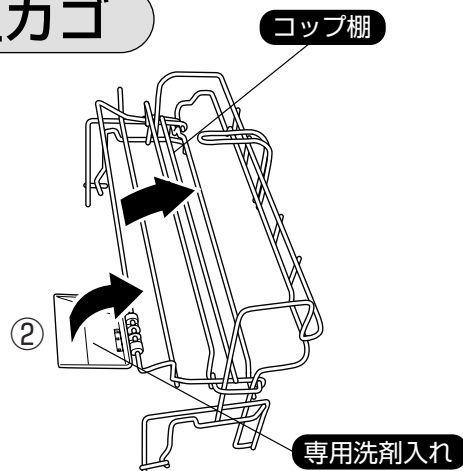
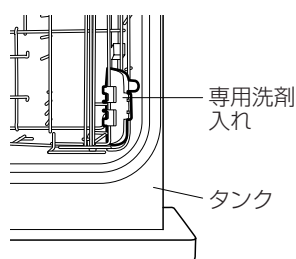
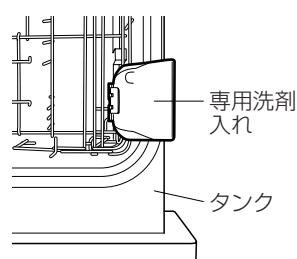
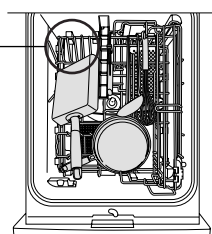
左図のように本体の下に引き出しのあるキッチンをご使用の場合は、引き出しを開いた状態で本体のドアを引き出さないでください。

ダクトの取り付け方

「カチッ」と音がするまでダクトを押しつけます。

庫　内

●修理のときは製造番号の確認が必要となることがあります。
依頼がありましたら確認して頂きご連絡ください。

付属品

ダクト（1個）
5 ダクトの取り付け方 上記参照

専用洗剤（100g）
（計量スプーンつき）

●必ず食器洗い乾燥機用の専用洗剤を使用してください。付属品の洗剤がなくなりましたら、お買い上げの販売店またはスーパーなどでご購入ください。

＊一般の台所用洗剤を使用されますと、泡が異常に発生し、機器が正常に動作できなくなります。

下カゴ

上カゴ

下カゴの可動部について

残菜フィルターを取り出すため、下カゴの一部が上図①のように引き上げられるようになっています。

上カゴの「専用洗剤入れ」について

「専用洗剤入れ」は、上図②の矢印の方向に回転します。コップ棚を上げるときは、「専用洗剤入れ」を上図②の矢印の方向に回転させてから上げてください。

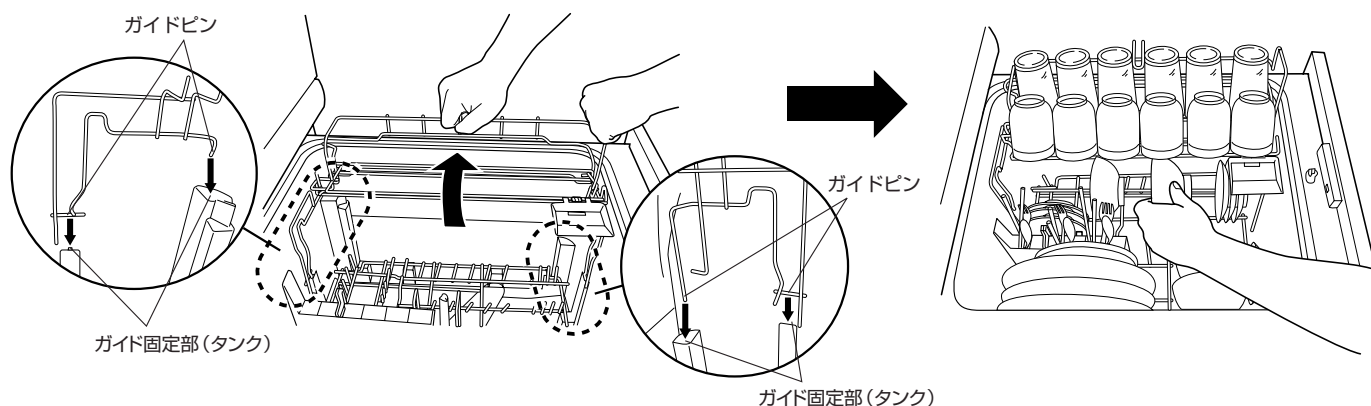
※「専用洗剤入れ」が立っていたり、タンクの上に乗った状態で本体を押し込むと「専用洗剤入れ」の破損及び水漏れの原因になります。(左図参照)

- 洗剤を入れるときは、コップ棚をおろし、「専用洗剤入れ」を上図②の矢印と逆方向に回転させ上向きにしてから、洗剤を入れてください。
- コップ棚の下に背の高いものなどをセットし「専用洗剤入れ」が使用できないときは、庫内の左奥に直接専用洗剤を入れてください。(左図参照)

上カゴの使い方

上カゴを上段にスライドさせると、下カゴに食器を追加しやすくなります。

①下図のように上カゴの2ヶ所をしっかり持って水平のまま上段にスライドさせます。(ガイドピンをガイド固定部(タンク)へ必ずセットしてください。)
※上カゴにコップ・湯のみを乗せたままでも上段にスライドできます。

②下カゴに茶わん・汁わん・小皿などを追加します。

操作パネル部のなまえとはたらき

表示ランプの見方（例）

標 準	標 準	標 準
消灯	点灯	点滅

コースメモリー（記憶）について

電源を入れると前回運転した内容が点灯表示されます。
※「乾燥のみ」コースの運転はメモリーしません。

「除菌プラス」ボタン

食器などを高温除菌したいときに押します。

- 「除菌プラス」ボタンを押すと、加熱すすぎの水温が約80℃になります。解除する場合は、もう一度押します。
※加熱すすぎ運転中は解除できません。
- 「除菌プラス」設定後に「コース」ボタンを押すと、コースが切り替わると同時に「除菌プラス」が解除されます。
- 「乾燥のみ」コースを除く全てのコースで受け付けます。

除菌ランプ

- 「除菌プラス」設定時は、点灯します。

標 準

除 菌

2~3人用

除 菌
プラス

コース

「コース」ボタン

コースを選ぶときに押します。ボタンを押すごとに表示ランプが移動します。

- 食器の汚れ具合、洗いかたに応じて選びます。
- スタート後、各コースの「乾燥60分」・「ドライキープ」を変更するときに押します。
- スタート後、「乾燥60分」・「ドライキープ」以外のコース変更はできません。一度電源を切り、やり直してください。
- 給湯設定・給水設定の変更ができます。10 **給湯設定・給水設定のしかた** 参照

※予約待機中は、「予約」のランプが約10秒点滅後、点灯になります。

「スタート／一時停止」ボタン

運転を「スタート」または「一時停止」させるときに押します。

- 一時停止させた後、再びスタートさせるときは、もう一度押します。
- スタート後、選んだコースが点滅します。

お願い

運転中にドアを開くときは、「スタート／一時停止」ボタンを押して一時停止状態にしてから開閉レバーを「ひらく」の「◀」の位置にしてゆっくり開けてください。再びスタートさせるときは、ドアを閉じて開閉レバーを「とじる」の「▶」の位置にしてから「スタート／一時停止」ボタンを押してください。

（「スタート／一時停止」ボタンを押さずに開閉レバーを「ひらく」の「◀」の位置にした場合も、自動的に一時停止状態になります。再びスタートさせるときは、「スタート／一時停止」ボタンをもう一度押します。12 **使いかた5.6** 参照）

下図は「標準」コースを選んだときの表示例です。

ドライキープ

乾燥行程後の食器や庫内の結露を防ぐため、間欠送風運転を約60分行います。
（ヒーターは通電しません。）

- 各コース終了後、自動的に入ります。（間欠音がしますが、異常ではありません。）
- 「ドライキープ」は取り消すこともできます。スタート後、「コース」ボタンを押すと取り消すことができます。

※「ドライキープ」運転中は取り消すことができません。 7 **「コース」ボタン** 参照

■ドライキープの特徴

- 「スタート/一時停止」ボタンは受け付けません。
- 開閉レバーを「ひらく」の「◄」の位置にすると一時停止状態となり、開閉レバーを「とじる」の「►」の位置にすると「ドライキープ」を再開します。 12 **使いかた5.6** 参照
- 運転を止める場合は、電源ボタンを「切」にしてください。

※「ドライキープ」運転中に電源ボタンを「切」にした後、約10秒間は電源ボタンを「入」にしないでください。この10秒間で機器の最新の状態をメモリーします。

- 10 分以上開閉レバーを「ひらく」の「◄」の位置にすると、自動的に電源が切れます。
- 「ドライキープ」運転中は、「ドライキープ」のランプのみ点灯します。

スピーディ　蒸気むらし　乾燥60分
すすぎ乾燥　予約　ドライキープ

電源
切/入
（オートオフ）

「予約」コース

- 「スタート/一時停止」ボタンを押してから4時間後に運転をスタートします。
- 予約待機中は、「予約」のランプが点灯します。4時間後に運転がスタートしたら「予約」のランプが点滅します。

※予約設定後、食器の乾燥を防ぐためノズルから水の噴射音がしますが異常ではありません。

「電源　切／入」ボタン

押すと「入」になり、もう一度押すと「切」になります。

■オートオフ機能

- スタートせずに放置していると10分後に「切」になります。
- 運転終了後自動的に「切」になります。

（「ドライキープ」を取り消したときでも、運転終了後10分間、間欠送風運転を行ない、その後「切」になります。）

※自動的に「切」になった後、約10秒間は電源ボタンを「入」にしないでください。この10秒間で機器の最新の状態をメモリーします。

■待機電力について

- 電源「切」の場合でも電源プラグを差し込んだ状態では、電子回路を動作させるため、約2.6Wの電力を消費しております。

所要時間の目安

- 下表の所要時間は、給水圧0.3MPa（3kgf/cm²）、室温20℃、給湯温度60℃、給水温度20℃の場合の目安です。（所要時間は水圧、水(湯)温、室温、給水(湯)能力によって変わります。）
- 下表の所要時間には、「洗い」・「すすぎ」ともに、給・排水行程を含みます。
- 下表の所要時間には、準備行程の時間（約1分）は含みません。
- 下表の所要時間には、「ドライキープ」の時間（約60分）は含みません。
- 水(湯)温が低い場合、所要時間が長くなります。

コース	給水 給湯	所要時間	所要時間の内訳 洗い	すすぎ（1・2・3・加熱すすぎ）	乾燥	説明のページ
標準	給水	約87分	26分	31分	30分	17〜18
	給湯	約77分	24分	23分	30分	
スピーディ	給水	約33分	17分	16分	——	
	給湯	約10分	4分	6分	——	
蒸気むらし	給水	約122分	61分	31分	30分	
	給湯	約107分	54分	23分	30分	
2〜3人用	給水	約77分	21分	26分	30分	
	給湯	約67分	19分	18分	30分	
すすぎ乾燥	給水	約72分	——	42分	30分	
	給湯	約57分	——	27分	30分	
予約	給水	約87分	26分	31分	30分	
	給湯	約77分	24分	23分	30分	
乾燥60分	——	約60分			60分	19

※集合住宅（マンションなど）の場合、排水温度を下げるため所要時間が上表より約10分長くなる場合があります。
※「予約」コースは、4時間の待機時間を所要時間に含んでいません。

給湯接続・給水接続でご使用の場合

- 給湯接続でご使用の場合、給湯設定にするとお湯から「洗い」・「すすぎ」を開始するため、給水接続にくらべ所要時間は短くなります。　左表・下記参照
- 給水接続でご使用の場合、水から「洗い」・「すすぎ」を開始するため、給湯接続にくらべ所要時間は長くなります。　左表参照

給湯設定・給水設定のしかた

- 配管が給水接続の場合、給湯設定にする必要はありません。　下記参照

①ドアを閉じて開閉レバーを「とじる」の「►」の位置までにしてください。

12 **使いかた5.6**　参照

②電源ボタンを「入」にします。
③「コース」ボタンを約5秒間押し続けます。「ピー」とブザーが鳴ったら給湯設定完了です。
　同じく「コース」ボタンを約5秒間押し続け、「ピピッ」とブザーが鳴ったら給水設定完了です。
※電源プラグを抜き差ししても給湯設定・給水設定は記憶しています。

（準備行程について）

- 準備行程とは、給湯設定にした場合庫内や給湯配管内にある低温の水を排水し、洗浄開始から設定した給湯温度で食器の洗浄を行うために約1分間の給・排水を行います。
- 給湯設定の場合、スタート直後に準備行程を行います。
（「すすぎ乾燥」・「予約」・「乾燥60分」コース以外）
- 給水設定にすると、準備行程を行いません。

（給湯接続・給水接続の確認のしかた）

①給湯器の電源を入れ、温度を60℃に設定します。
②給湯設定にして、「スピーディ」コースを運転します。
③準備行程後、洗浄が開始されたら「スタート／一時停止」ボタンを押して一時停止状態にしてから、開閉レバーを「ひらく」の「 ◄」に位置にしてドアを開けます。
④タンク内に入っている水が、お湯ならば給湯接続です。水ならば給水接続です。
※確認してもわからない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

乾燥60分について

- 冬場など食器が乾きにくい場合は、「乾燥60分」を設定してください。
- 「乾燥60分」を設定すると、所要時間は左表より、「標準」・「蒸気むらし」・「2～3人用」・「すすぎ乾燥」・「予約」コースで約30分、「スピーディ」コースで約60分長くなります。

ドライキープについて

- 「ドライキープ」（初期設定は「ドライキープ」ありの設定です。）を設定すると所要時間は左表より約60分長くなります。　8 **ドライキープ**　参照

除菌プラスについて

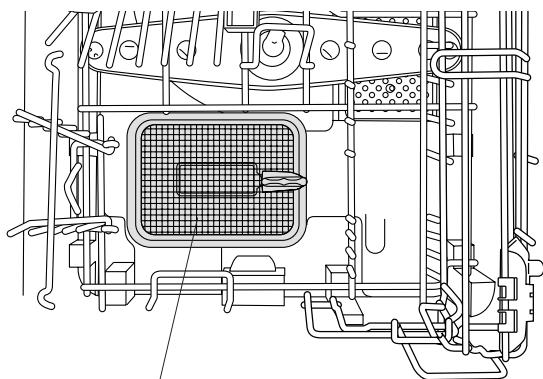
- 食器などを高温除菌したい場合は、「除菌プラス」を設定してください。

7 **「除菌プラス」ボタン**　参照

- 「除菌プラス」を設定すると、所要時間は左表より、「標準」・「蒸気むらし」・「2～3人用」・「すすぎ乾燥」・「予約」コースで約15分、「スピーディ」コースで約20分長くなります。

使いかた

1 残菜フィルターがセットされているか確認する

（残菜フィルターを正しくセットしないと故障の原因になります）

2 食器の残菜を取り除く

ひどい油のかたまり、ごはん粒、わかめ、かつおぶし、つまようじ、輪ゴム、などは取り除いてください。
ケチャップやトマトジュースの汚れは、あらかじめ落としておいてください。

●落ちない汚れ

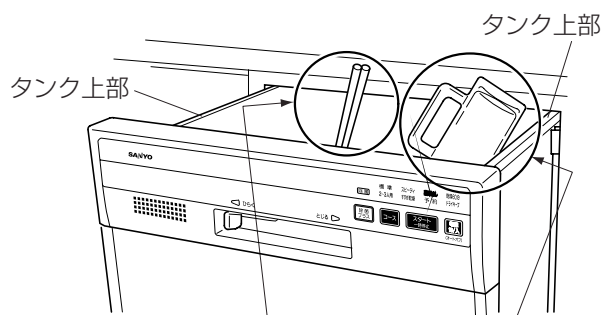
こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。
手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れても洗えません。 4 **落ちない汚れ** 参照

3 食器を入れる

●洗える食器かどうか確認する

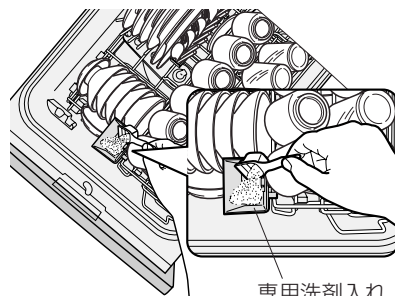
4 **入れてはいけないもの** 参照

●食器類は、タンク上部からはみ出さないようにしてください。

ドアを閉めるときに本体に当たり、食器が割れる恐れがあります。
無理に閉めると、水もれ、破損の原因になります。

4 専用洗剤を「専用洗剤入れ」に入れる

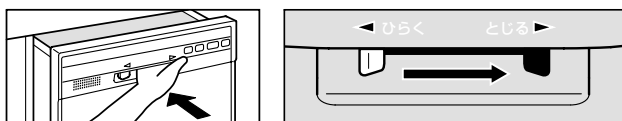
6 参照

※「専用洗剤入れ」に入れないと、給湯設定の場合洗剤が流れ出てしまい洗浄力が落ちます。

●標準量・・・・・・・・・約5.5g
●「2～3人用」コース・・約3g
●油汚れが多い場合、専用洗剤を多めに入れてください

※「すすぎ乾燥」・「乾燥60分」コースは、洗剤は不要です。

※食器洗い乾燥機用の専用洗剤以外は使用しないでください。一般の台所用洗剤を使用されますと、泡が異常に発生し、機器が正常に動作できなくなります。

5 ドアを確実に閉め、開閉レバーを「とじる」の「►」の位置にする

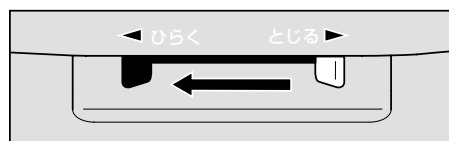
●閉め方
ドアを閉める
開閉レバーを確実に「とじる」の「►」の位置にする（下図参照）

ドアの開け閉めは、ゆっくり行ってください。庫内の食器が転がったり、破損する恐れがあります。

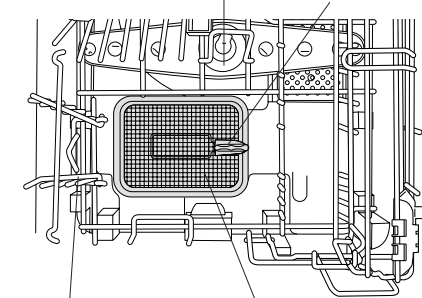
コースを選択し「スタート／一時停止」ボタンを押し運転する

開閉レバーが「とじる」の「►」の位置にできない時はドアを開け、食器が庫内よりはみ出していないか確認ください。

6 運転終了後、開閉レバーを「ひらく」の「◄」の位置にする

●開け方
開閉レバーを確実に「ひらく」の「◄」の位置にする（下図参照）
取っ手を持ち、手前に引く。

※運転中にドアを開くときは、「スタート／一時停止」ボタンを押して一時停止状態にしてから開閉レバーを「ひらく」の「◄」の位置にする。庫内が高温になっている場合がありますので、やけどにご注意ください。

※ドアを開いた状態で開閉レバーを「とじる」の「►」の位置にしないでください。

7 あとしまつ

⚠注意

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。

やけどする恐れがあります。

- 運転終了直後は底にあるヒーターカバーが高温のため、触るとやけどする恐れがあります。

※残菜フィルターは、毎回掃除してください。残菜がたまると洗い上がりが悪くなったり臭いの原因になります。

①残菜フィルターの上の、下カゴの可動部を上げる。
タワーノズルの方向を横に向け、タワーノズルに当たらないように残菜フィルター取手を持って残菜フィルターを取り出す。

②残菜を捨て、残菜フィルターを洗う。
汚れ落ちが悪い場合は、ブラシでこすり落としてください。

③残菜フィルターを元どおりセットし下カゴの可動部をおろす。
※残菜フィルターを外したとき底部に残水がありますが異常ではありません。

④ドアを確実に閉め開閉レバーを「とじる」の「►」の位置にしてください。

食器の入れかた

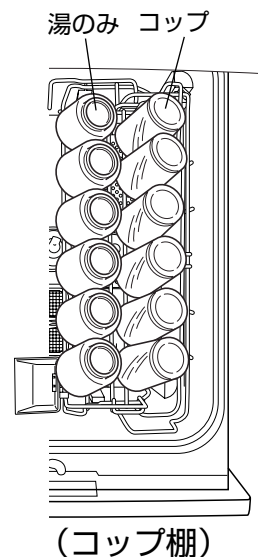
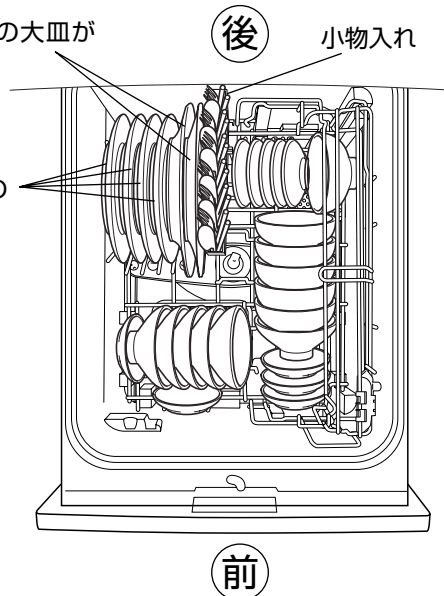
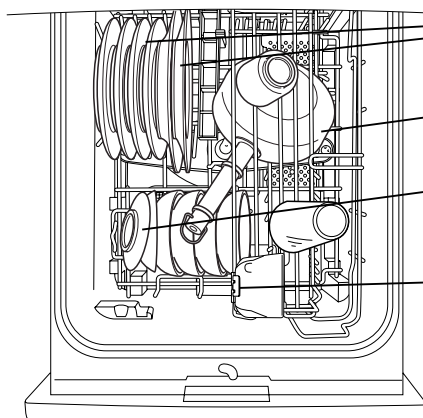
標準的な食器のセット例

6 人用のセット例

〈6 人用のセット例〉

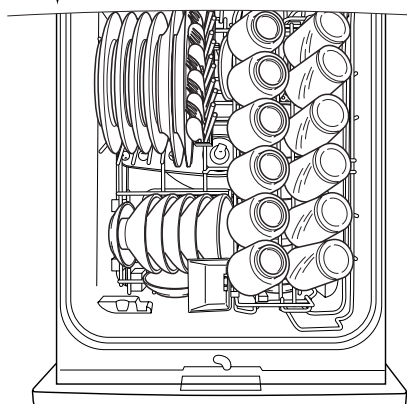
品目	数量	
茶 わ ん	…6点	計40点
汁 わ ん	…6点	
※大 皿	……6点	
小 皿	……10点	
湯 の み	…6点	
コ ッ プ	…6点	

小物　は　し
　　　スプーン
　　　フォーク

※大皿は、最大約27cmが小物入れに近い方から2枚入ります。（右図参照）
※食器の形状によっては、所定の場所に入らない場合があります。

食器を入れるときのお願い

- 大皿は、左図（6人用セット例）のようにセット位置により入る大きさが異なりますので注意してください。
- コップ棚の下に大きい食器やなべをふせて置かないでください。（コップ棚の食器が洗えません。）
- 食器は、重ならないように入れてください。
- 食器を入れ過ぎないでください。
（洗い上がりが悪くなります。）
- 専用洗剤は、必ず「専用洗剤入れ」と書かれた方を上にして入れてください。

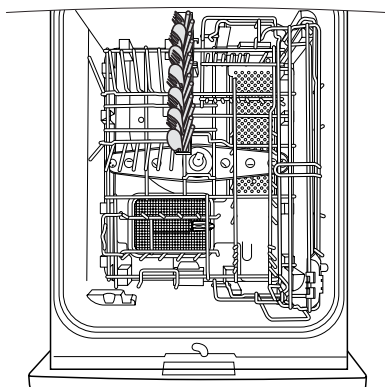
＊ヒーターカバーの上に樹脂食器が落下し、付着した場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

食器を取り出すときのお願い

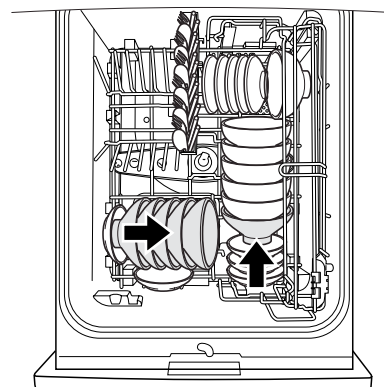
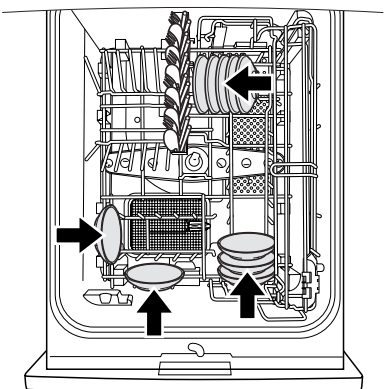
キッチン天板

- ドアを最後まで引き出してから取り出してください。
- 上カゴから取り出してください。
- 皿や茶わんは一つずつ取り出してください。

※数枚同時に取り出さないでください。
　食器どうしが当たって欠けることがあります。
※奥のキッチン天板の角に当たらないように気を付けてください。

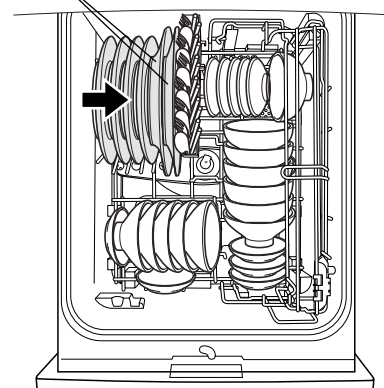
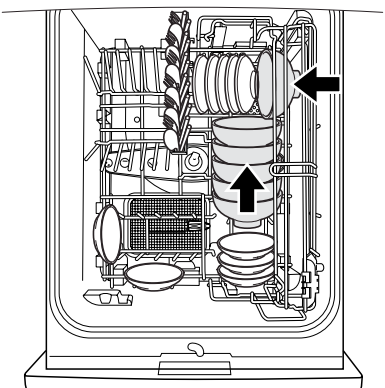
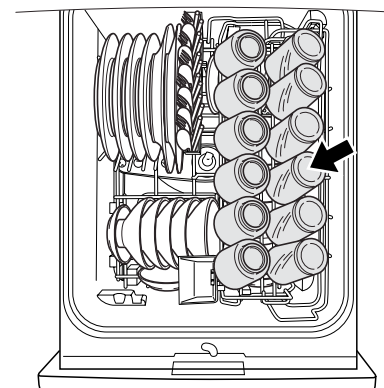
6人用食器の入れかた（食器は内面が矢印方向に向くようにセットしてください。）

1 はしは汚れた方を下に、その他の小物は汚れた方を上にして入れる

ご注意

- 小物が小物入れの横から飛び出さないように注意してください。
- プラスチック製のはしやフォーク、スプーン、バターナイフなどは特に注意してください。
  落下して、ヒーターカバーやヒーターに触れると溶けたり、臭いの原因になります。

2 小皿（10枚）を入れる

3 汁わん（6個）を入れる

4 茶わん（6個）を入れる

5 大皿（6枚）を入れる

最大27cmの大皿が2枚入ります。
最大25cmの大皿が4枚入ります。

6 コップ棚をおろし「専用洗剤入れ」を回転させてコップ（6個）、湯のみ（6個）をおく

食器の入れかた（つづき）

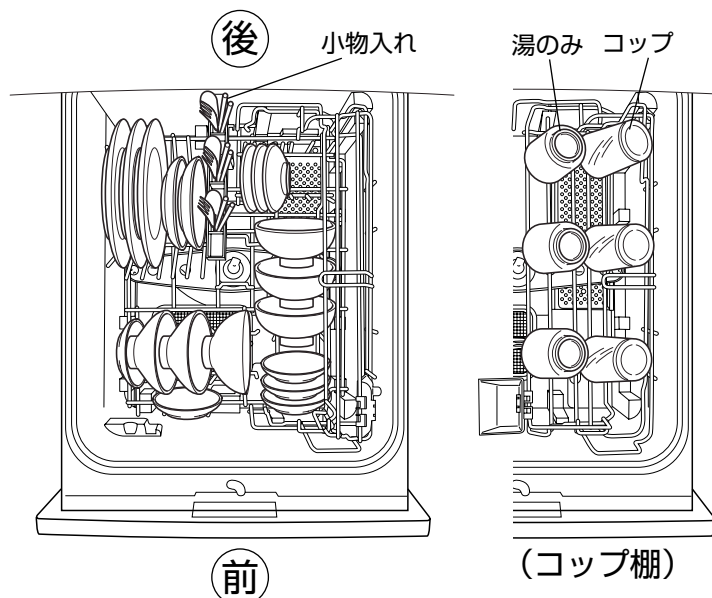
いろいろな食器のセット例

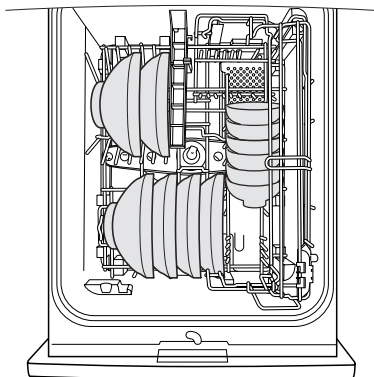
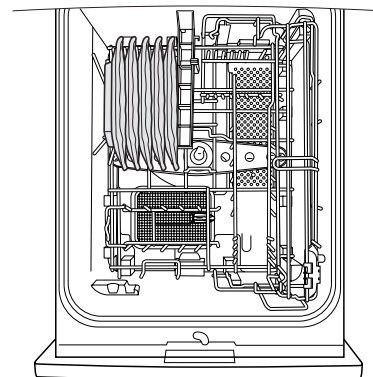
2～3人用のセット例

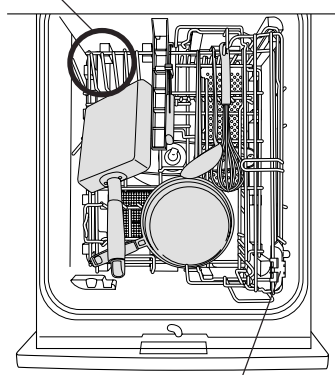
〈2～3人用のセット例〉

茶わん…3点
汁わん…3点
大皿……3点
中皿……2点
小皿……8点
湯のみ…3点
コップ…3点
計25点

小物 はし
スプーン
フォーク

※食器の形状によっては、所定の場所に入らない場合があります。

（コップ棚）

どんぶり＋汁わんの場合

角皿の場合

調理器具の場合

専用洗剤入れが使用できないときは、直接この付近に洗剤を入れてください。

専用洗剤入れが使用できない状態

※形状や大きさによっては、所定の場所に入らない場合があります。
※無理に入れると水漏れ､破損の原因になります。
※食器セット終了後、コップ棚をおろして「専用洗剤入れ」を回転させ上向きにしてから洗剤を入れ運転してください。
※「専用洗剤入れ」を使用できないときは、向かって左奥に洗剤を入れてください。
それ以外のところに入れると給湯設定の場合、洗剤が流れ出てしまい洗浄力が落ちます。

包丁・まな板の場合

包丁の場合

- 包丁をセットするときは、カゴを傷つけないようにゆっくり入れてください。またケガ防止のために刃の部分を下向きにして入れてください。
- 鉄製の包丁はさびることがありますのでさけてください。

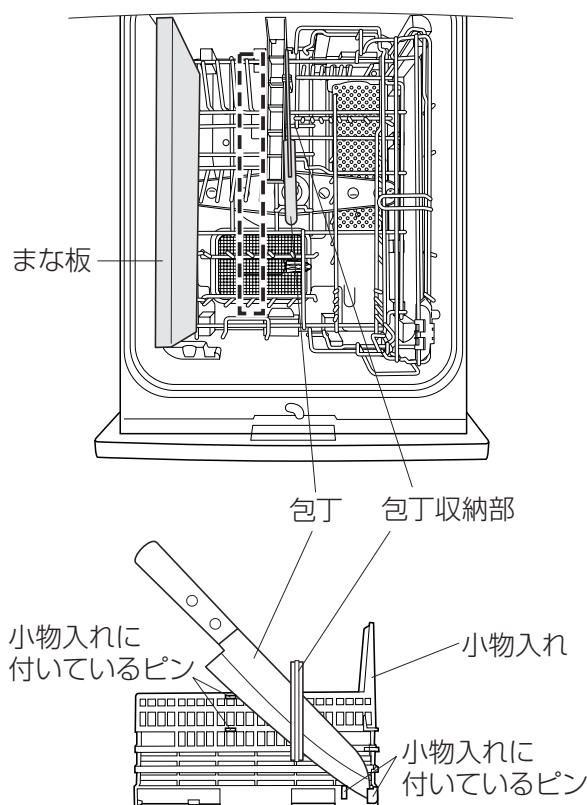
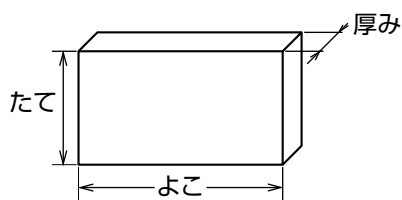
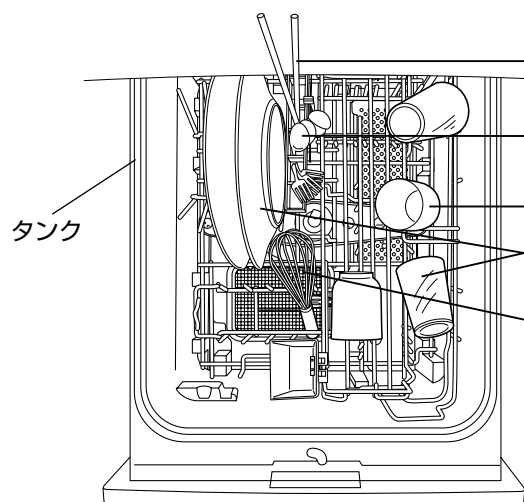
まな板の場合

- まな板は汚れのひどい側を中央に向けてください。
- 木製まな板はキズの奥に入り込んだ汚れが洗えない場合があります。
- プラスチック製まな板は耐熱温度70℃以上のものに限ります。
  また、乾燥後しばらくは熱により変形しやすくなっています。取り扱いには十分注意してください。

洗えるまな板の大きさ

- 厚み1.5㎝以下、たて22㎝以下、よこ41㎝以下

※右図 [┄┄] の部分は、よこ43cmまで入ります。

使いかた

食器セットの悪い例

庫内(タンク)上面より絶対にはみ出さない様にする。

- 庫内からはみ出る食器はセットしない。
  (ドアを閉めるとき食器をこわす恐れがあります。)
- スプーン／フォークなどは重ねて入れない。
  (きれいに洗えません。)
- 横向きや上向きに食器をセットしない。
  (洗い上がりが悪くなります。)
- 外向けにセットしない。
  (洗い上がりが悪くなります。)
- 下カゴの底から下にはみださない。
  (タワーノズルの回転を止め、洗えません。)

コース別操作の手順

標　準　コース　食事のあとすぐに洗うとき（普通の汚れのとき）

スピーディ　コース　軽い汚れのとき（トーストをのせたお皿など）

蒸気むらし　コース　油汚れの多い食器や食後数時間たってから洗うとき

2～3人用　コース　少量の食器（25点以下）を食事のあとすぐに洗うとき

すすぎ乾燥　コース　前もって手洗いしたものを「すすぎ乾燥」するとき

予　約　コース　夜の団らんタイムをさけて運転したいときや
割安な深夜電力を有効利用したいとき

お願い　必ず専用洗剤を使用してください。
一般台所洗剤では泡の異常発生で正しく動作しません。

準　備　※給湯で使用される場合、給湯器の電源スイッチが入っていることを確認してください。

■食器をカゴにセットする　13～16 **食器の入れかた**　参照

■「専用洗剤入れ」に 専用洗剤 を約5.5g入れる

※「専用洗剤入れ」に入れないと、給湯設定の場合洗剤が流れ出てしまい洗浄力が落ちます。　6 参照

※「2～3人用」コースの場合は約3g入れてください。

■静かにドアを閉める。開閉レバーを「とじる」の「 ► 」の位置にする

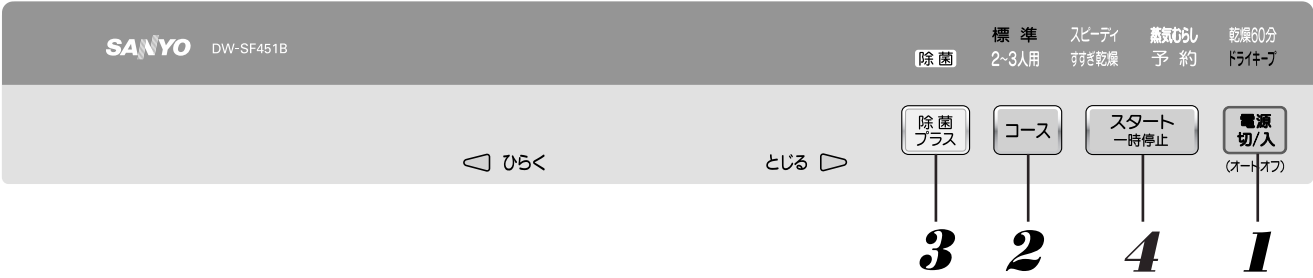
ドアを強く閉めると洗剤がこぼれ落ちる恐れがあります。　12 **使いかた5.6**　参照

■スタート後の「コース」変更はできません。
■スタート後「コース」ボタンを押すと「乾燥60分」・「ドライキープ」の変更ができます。
　乾燥運転中は、「ドライキープ」のみ変更できます。
■油汚れが多い場合、「スピーディ」コースでは洗わないでください。
■油汚れが多い場合、専用洗剤を多めに入れてください。
■スタート後、食器を追加すると仕上がりが悪くなる場合があります。

除菌プラス　**食器などを高温除菌したいとき**

■加熱すすぎの水温が約80℃になり、除菌ができます。

＊「高温除菌」について
●試験依頼先：（財）日本食品分析センター
●試験成績書発行番号：第206040344-001号
●試験成績書発行年月日：平成18年5月17日
●試験方法：寒天平板培養法
●除菌の方法：加熱高温水洗浄方式

■「標準」コースの初期設定を表示しています。

1 電源切/入 を押し、電源を入れる

2 コース を押し、コースを選ぶ

各コースが表示されます。
お好みのコースを選んでください。

3 除菌プラス を必要に応じて押す

運転をスタートした後も変更ができます。
※ 加熱すすぎ運転中は、変更ができません。
7 **「除菌プラス」ボタン** 参照

4 スタート一時停止 を押し、運転をスタートする

スタート後、「コース」ボタンを押すと「乾燥60分」・「ドライキープ」の変更ができます。

ブザーが3回鳴ったら運転終了

その後「ドライキープ」に入ります。

「ドライキープ」ランプのみ点灯します。
終了後はブザーは鳴らず、電源が「切」になります。

初期設定は、「ドライキープ」ありになっています。

※乾燥終了直後は、水滴が残る場合があります。
「ドライキープ」を使用すると、水滴の付着が防げます。
8 **ドライキープ** 参照

5 あとしまつ

残菜フィルターの掃除をする
残菜フィルターを取り出す時、タワーノズルに当らないように、タワーノズルの方向を横に向けてください。（運転終了後、約30分たって庫内が冷えてから行ってください。）
残菜フィルターをもとの位置に戻し、コップ棚をおろし本体を押し込み開閉レバーを「とじる」の「►」の位置にしてください。
12 **7あとしまつ** 参照

■「洗い」・「すすぎ」の温度について

コース	標　準	スピーディ	蒸気むらし	2〜3人用	すすぎ乾燥	予　約
洗　い	約60℃	約40〜50℃	約80℃	約50℃	−	約60℃
すすぎ	約70℃	約60℃	約70℃	約70℃	約70℃	約70℃

お願い 運転中ドアを開くときは、必ず「スタート／一時停止」ボタンを押し、一時停止状態にしてから開閉レバーを「ひらく」の「◄」の位置にしてください。 12 **使いかた5.6** 参照

使いかた

コース別操作の手順（つづき）

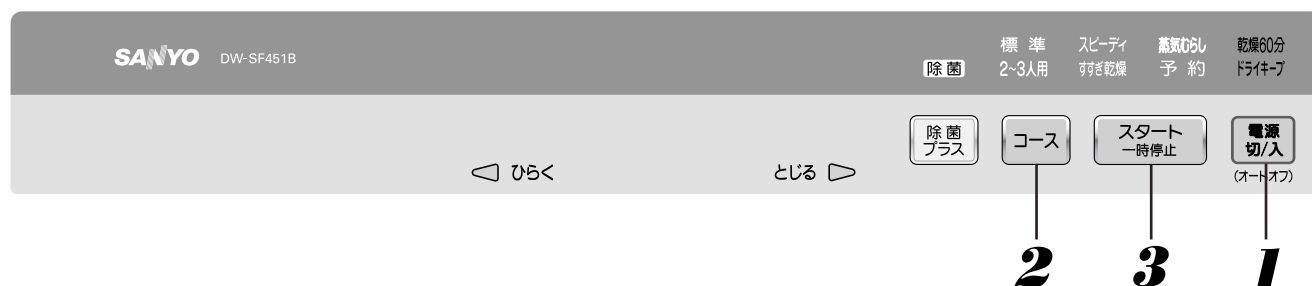
乾燥60分 コース

手洗いした食器を乾燥するとき
食器をあたためるとき

準　備

■食器をカゴにセットする
■静かにドアを閉める
開閉レバーを「とじる」の「►」の位置にする
12 使いかた5.6　参照

■「乾燥60分」コースは、洗剤を入れないでください。
■スタート後のコース変更はできません。
■乾燥運転中は、「ドライキープ」のみ変更できます。
■スタート後に食器を追加すると仕上がりが悪くなる場合があります。

■「乾燥60分」・「ドライキープ」ありを表示しています。

1 電源切/入 **を押し、電源を入れる**

2 コース **を押し「乾燥60分」コースを選ぶ**
（「乾燥60分」・「ドライキープ」ランプが点灯します）

3 スタート一時停止 **を押し、運転をスタートする**

スタート後、「コース」ボタンを押すと「ドライキープ」の取り消しができます。

ブザーが3回鳴ったら運転終了

その後「ドライキープ」に入ります。

「ドライキープ」ランプのみ点灯します。終了後はブザーは鳴らず、電源が「切」になります。

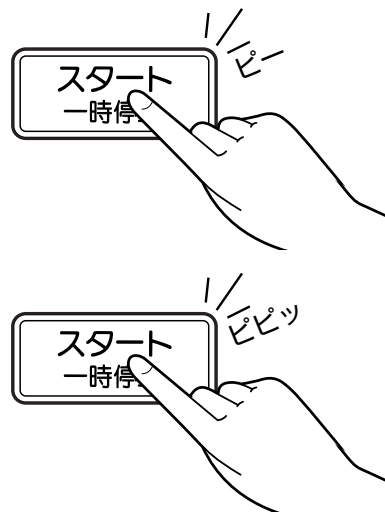
初期設定は、「ドライキープ」ありになっています。

お願い 運転中ドアを開くときは、必ず「スタート／一時停止」ボタンを押し、一時停止状態にしてから開閉レバーを「ひらく」の「◄」の位置にしてください。 12 使いかた5.6　参照

いろいろな運転のしかた

終了ブザー音を消したい場合・再び終了ブザー音を鳴らしたい場合

（電源ボタンを「切」にしても記憶しています）

- 電源ボタンを「入」の状態で「スタート/一時停止」ボタンを約3秒間押し続けると、受付完了のブザー音が「ピー」と鳴り、終了ブザー音が鳴らない状態になります。
- 再び終了ブザー音を鳴る状態にするには、電源ボタンを「入」の状態で「スタート/一時停止」ボタンを約3秒間押し続けると、受付完了のブザーが「ピピッ」と鳴り、終了ブザー音が鳴る状態になります。

※スタート前及び運転中いつでも受け付けます。ただし、運転中に行うと一時停止状態になりますので、その際は「スタート/一時停止」ボタンを押し、再スタートしてください。
※ブレーカーを切ったり、停電及び電源プラグを抜くと終了ブザーが鳴る設定になります。

排水について

- 排水のみを行いたいときは、「コース」ボタンで「乾燥60分」を選んで運転してください。スタート後、約１分で排水は完了しますので、必ず電源ボタンを「切」にしてください。電源ボタンを「切」にしなかった場合は、続けて残り時間の乾燥運転を行います。

コースボタンを押しまちがえてスタートした場合

- 電源ボタンを「切」にし、はじめからやり直してください。

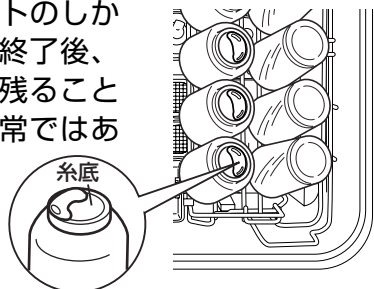
ブザー音について

音の回数	内　容	処置の仕方
3回 （ピー、ピー、ピー）	● 終了ブザー	運転が終了した合図です。 終了ブザー音は取り消すこともできます。 20 **いろいろな運転の仕方**　上記参照
4回 （ピ、ピ、ピ、ピ）	● 電源ボタンを「入」にして、いずれかの操作ボタンを押したとき。	開閉レバーが「とじる」の「►」の位置になっていません。 開閉レバーを「とじる」の「►」の位置にしてください。 12 **使いかた5.6**　参照
3回 （ピピッ、ピピッ、ピピッ）	● 運転中に、開閉レバーを「ひらく」の「◄」の位置にしたとき。	庫内が高温になっている場合がありますので、ドアを開けるときやけどに注意してください。12 **使いかた5.6**　参照
2回（1分間隔） （ピ、ピ） ※3分後以降は、15秒間隔で鳴ります。	● 予約待機中に「スタート/一時停止」ボタンを押したり、開閉レバーを「ひらく」の「◄」の位置にしたまま放置したとき。	開閉レバーを「とじる」の「►」の位置にして、「スタート/一時停止」ボタンを押して再度予約待機状態にしてください。 12 **使いかた5.6**　参照

その他

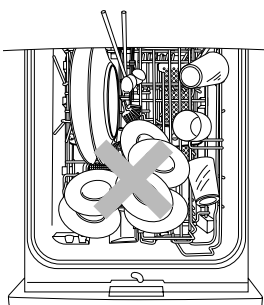
仕上がりが悪いと思われる場合

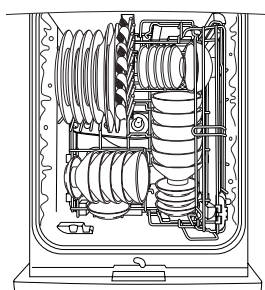
食器の糸底部に水が残る場合

- 食器の形状やセットのしかたによっては運転終了後、糸底部に水が少し残ることがありますが、異常ではありません。

ガラス食器に薄い水滴のあとが残る場合

- 水に含まれているミネラル分のためで、洗剤やすすぎ不足によるものではありません。
- 水質硬度の高い地域では洗剤を多めに入れてください。

洗えていないものがある場合

- 食器や小物が重なりすぎていませんか。
- 小物や食器の一部がカゴからはみだして、タワーノズルの回転を止めていませんか。

庫内に水滴が残る場合

- 運転終了後に庫内に水滴が残ることがあります。これは庫内の結露現象によるもので、異常ではありません。
- 「ドライキープ」を使用すると、結露現象による水滴の付着が防げます。

食器が黄色く、または薄黒くなっている場合

- 水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。
  ときどきは食器をこすって洗ってください。

ガラス食器類が白くくもる場合

- 表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、浸食が進み白くくもることがあります。
- 洗浄温度の低い「スピーディ」コースの使用をおすすめします。

※「除菌プラス」は使用しないでください。

プラスチック容器（耐熱90℃以上のもの）に水滴が残る場合

- 運転終了後、プラスチック容器に水滴が残ることがありますが、異常ではありません。
- 「ドライキープ」を使用すると、水滴の付着が防げます。

庫内に白いあとが残る場合

- 運転終了後、まれに水道水などに含まれているミネラル分が白いあととなり庫内に付着する場合があります。定期的に庫内の掃除をしてください。 22 **お手入れ** 参照

「標準」・「蒸気むらし」コースの洗浄音について

- 洗いはじめに高濃度の洗浄液を間欠噴射して洗います。「ザッザッ」と水の噴射音がしますが異常ではありません。

その他仕上がりが悪い場合

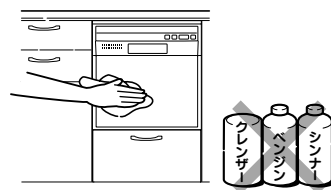
- 食器の汚れた面が上向きになっていませんか
- 食器のこげつきや、こびりついた汚れは前もってよく落としてから入れましたか。
- むりな入れ方をしていませんか。
- コースの選択は適切でしたか。
- 残菜フィルターを正しくセットしていますか。
- 洗剤を入れ忘れていませんか。
- 専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。
- 残菜フィルターが目づまりしていませんか。

お手入れ

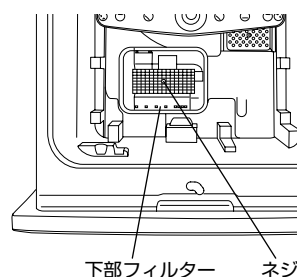
庫内が冷えてから行ってください。運転終了直後は底にあるヒーター及びヒーターカバーが高温のため、触れるとやけどをする恐れがあります。

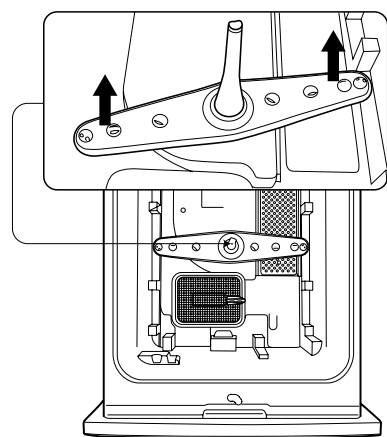
本体のお手入れ

本体表面は、ぬれたやわらかい布で汚れをふいてください。
- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックスなどの使用はやめてください。
（塗装面やプラスチック部を傷めます。）
- 排気口にゴミがつまったときは、掃除機などで掃除してください。

ドアやタンクの内面は、やわらかい布でていねいにふいてください。
- においや庫内の汚れが気になるときは、専用洗剤を使用し、食器を入れずに「スピーディ」コースで運転してください。

下部フィルターのお手入れ

再汚染防止のために二重フィルター構造を採用しています。
- 下部フィルターが目づまりした場合には、下カゴの可動部を上げて、残菜フィルターを取り出してからネジをプラスドライバーではずし、下部フィルターを取り出して、たまった残菜をきれいに取り除いてください。
- 異物がつまったままの状態ですと、タワーノズルからの水の出が悪くなり、洗えない場合があります。
- 下部フィルターをはずしたとき、底部に残水がありますが異常ではありません。

※下部フィルターを取り付けるとき、ネジを締めすぎないようにしてください。

タワーノズルのお手入れ

本機はタワーノズルからの噴射水によって食器を洗う方法を採用しています。
タワーノズルの穴が異物や汚れでつまった場合は、カゴを取り出してからつぎの手順でお手入れしてください。
①タワーノズルの両端を両手でつかみ真上に引き抜いてください。
②タワーノズルの裏側から水を勢いよく入れ、水洗いして異物をきれいに落としてください。
（水洗いでどうしてもとれない場合は、つまようじ等でつまったものをとり、再び水洗いしてください。）
③取りはずした部品は、もとの位置に正しくセットしてください。
※取り付け後、タワーノズルが手で軽く回ることを確認してください。
お手入れしても、洗い上がりが悪い場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ヒーターカバーのお手入れ

- ヒーターカバーに樹脂食器が落下した場合、電源ボタンを「切」にし、30分以上経過して庫内が冷えてから取り除いてください。ヒーターカバーに固着して取り除けない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

長期間使用しない場合

- カゴから食器を取り出してください。
- 残菜フィルター及び下部フィルターの上にたまった残菜をきれいに取り除いてください。
- 次にお使いになるときは、専用洗剤を使用し、食器を入れずに「スピーディ」コースで運転してからお使いください。
- 安全のため開閉レバーは、「とじる」の「▶」の位置にしてください。 12 **使いかた5.6** 参照

※寒冷地の別荘などで冬期ご使用にならない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
（水抜きが必要です。水抜きしないと凍結により、配管や給湯通路部品などの破損の原因になります。
凍結の恐れのある場所（室温0℃以下）へは設置はしないでください。）

凍結・断水・運転中に停電やブレーカーが落ちたとき

凍　結	①電源ボタンを「入」にします。「乾燥60分」コースを運転し、終了させる。 ②解凍後、電源ボタンを「入」にし、「スピーディ」コースで運転できることを確認してください。 ※止水栓か水道の元栓が開いていることをご確認ください。 ※長期間ご使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。
停　電	停電が回復したら、はじめから操作をやり直してください。
断　水	①電源ボタンを「切」にします。 ②断水が回復してから使用する場合は、まず他の蛇口からにごった水を流してから運転を開始してください。
ブレーカーが落ちたとき	①原因を解決したのち、ブレーカーを復帰させる。 ②電源ボタンを「入」にし、はじめから操作をやり直してください。

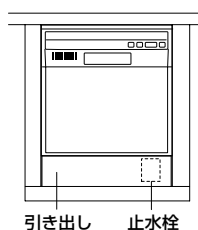
こんなときは故障ではありません

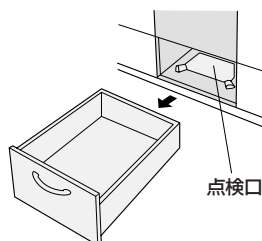
状　況	理　由
電源ボタンを「入」にし、「スタート／一時停止」ボタンを押すとすぐに排水をはじめる	本機が正常に運転するように庫内に残った水を排水する動作です。この排水動作は、以下のことが起こった後、再び運転するときに行われます。 ●停電やブレーカーの作動後。 ●異常の検出や電源「切」による中断後。 ●電源プラグを抜き差しした後。
「乾燥60分」コース以外のコースがスタートすると給水(湯)したあと、すぐに排水をはじめる	●給湯設定(給湯接続)の場合、洗浄開始から最適な給湯温度で食器の洗浄を行うために、給湯配管内にたまった低温の水を排水します。 10 **給湯設定・給水設定のしかた・準備行程について**　参照
洗浄時間が長い	●水(湯)温が低い場合、給水接続の場合は、所要時間が長くなります。 ●給湯温度が低くありませんか？(給湯接続の場合)給湯器の電源、温度設定を確認してください。 ●給湯設定を取り消していませんか？(給湯接続の場合) 10 **給湯設定・給水設定のしかた・準備行程について**　参照

こんな表示がでたら ⇒ 内の数字は説明のあるページです。

● 表示部の点滅とブザー音でお知らせします。（ブザーは 5 分間隔で鳴ります。）
下表の点検・処置を行なってください。

表 示 部	症 状	点検・処置のしかた
「消灯したまま」	● 全く運転しない	● 電源ボタンを「入」にしましたか。 ● 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ● 停電していませんか。 ⇒23 **停電したとき** 参照 ● 上記点検・処置の後、最初から操作をやり直してください。
	● 電源ボタンが「切」の状態で排水ポンプが動作している	● 電源ボタンが「切」の状態であっても給水異常を検知した場合は、水漏れを防ぐため自動的に排水ポンプが動作します。 必ず下図を参考にして止水栓か水道の元栓を閉じ、至急お買い上げの販売店にご連絡ください。
標準 2~3人用 スピーディ すすぎ乾燥 **蒸気むらし 予約** 乾燥60分 ドライキープ	● 水が入らない	● 止水栓を開いていますか。（初めてご使用の場合、止水栓の開け忘れの可能性があります設置された販売店にご連絡ください。） ● 断水していませんか。 ⇒23 **断水したとき** 参照 ● 水道が凍結していませんか。 ⇒23 **凍結したとき** 参照 ● 上記点検・処置の後、最初から操作をやり直してください。
標準 2~3人用 スピーディ **すすぎ乾燥** **蒸気むらし** 予約 乾燥60分 ドライキープ	● 排水されない	● 残菜フィルターに残菜がたまって、目づまりしていませんか。 ⇒12 **7あとしまつ** 参照 ● 排水ホースが折れ曲がったりつまったりしていませんか。 （初めてご使用の場合、排水ホースの接続方法に不具合がある可能性があります。設置された販売店にご連絡ください。） ● 上記点検・処置の後、最初から操作をやり直してください。
標準 2~3人用 **スピーディ すすぎ乾燥** **蒸気むらし 予約** 乾燥60分 ドライキープ	● 給水が止まらない ● ドアを開けても水が出つづける	● 給水が止まらない場合 必ず下図を参考にして止水栓か水道の元栓を閉じ、至急お買い上げの販売店にご連絡ください。
標準 2~3人用 **スピーディ すすぎ乾燥** **蒸気むらし 予約** **乾燥60分 ドライキープ**	● 運転中に水位が下がる	● 給水圧が異常に低くありませんか。 ● 食器類が上向きにセットされていませんか。 ● 上記点検・処置の後、最初から操作をやり直してください。
標準 2~3人用 **スピーディ すすぎ乾燥** **蒸気むらし 予約** 乾燥60分 ドライキープ	● 本体内から水漏れしている	● 必ず下図を参考にして止水栓か水道の元栓を閉じ、至急お買い上げの販売店にご連絡ください。 ※水漏れを防ぐため強制的に排水しますので、電源・ブレーカーを切らないでください。

■参考図
（止水栓は、本機の引き出しの奥または、点検口の下にあります。）

※キッチンにより止水栓の位置が異なります。止水栓の位置等不明な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

引き出しを外す

止水栓を閉じる

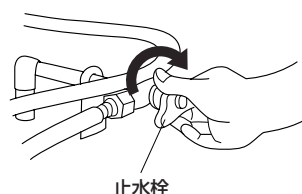



表 示 部	症 状	点検・処置のしかた
「上記以外の場合」	上記以外の症状	● 修理が必要です。 表示内容を確認して電源ボタンを「切」にしブレーカーを落として、至急お買い上げの販売店にご連絡ください。

その他

こんな表示がでたら ➡内の数字は説明のあるページです。

● **表示部の点滅及び点灯でお知らせします。（ブザー音でお知らせします。）**

表示部	症状	点検・処置のしかた
標準 2~3人用 スピーディ すすぎ乾燥 蒸気むらし 予約 乾燥60分 ドライキープ	● **庫内に泡が異常に発生し、排水運転を行った**	● 専用洗剤以外をご使用されていませんか。 ➡3 **お願い** 参照 ● 一般の台所用洗剤で手洗いされたとき食器に洗剤が付きすぎたまま食器を入れていませんか。 ● 運転途中で台所用洗剤を入れていませんか。 ● 庫内に泡が残っている場合は、電源ボタンを「切」にし、最初から操作をやり直してください。
「点灯したまま」	● **全く運転しない（ブザー音は、鳴りません）**	●「スタート／一時停止」ボタンを押しましたか。 ●「スタート／一時停止」ボタンを押してください。 ● 予約待機中ではありませんか。

● **ブザー音でお知らせします。**

表示部	症状	点検・処置のしかた
「点灯したまま」	● **電源ボタンを「入」にして、いずれかの操作ボタンを押したときブザー音が4回鳴る**	● 開閉レバーを「とじる」の「▶」の位置にしてください。 ➡12 **使いかた5.6** 参照
	● **予約待機中に「スタート/一時停止」ボタンを押したり、開閉レバーを「ひらく」の「◀」の位置にしたまま放置したときブザー音が２回（1分間隔）なる。** ※3分後以降は、15秒間隔で鳴ります。	● 開閉レバーを「とじる」の「▶」の位置にして、「スタート/一時停止」ボタンを押して再度予約待機状態にしてください。 ➡12 **使いかた5.6** 参照

● 修理が必要な項目以外でも点検・処置をして症状が改善されない場合は、必ず止水栓を閉じ、ブレーカーを落とし、お買い上げの販売店にご相談ください。
（この時、表示部の表示内容を記録して販売店に説明してください。また、点検修理の際は、製造番号が必要になる場合があります。製造番号は、タンク底面の銘板に表示してあります。） ➡5 **庫内** 参照
● ご家庭での修理は危険ですからやめてください。

別売品

お求めの際は、お買い上げの販売店またはもよりの お客さまご相談窓口 に連絡ください。

専用洗剤

● 必ず食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください。

専用洗剤

● デンプンやタンパクに強い酵素配合
● 茶しぶやガンコな汚れにも強い。

ハイウォッシュジョイA
N-HJ80B（800ｇ入）
メーカー希望小売価格　1,029円（税込）

お客さまご相談窓口

ご注意 「お客さまご相談窓口」の住所・電話番号は、通知なしで変更することがありますが、ご了承ください。

総合相談窓口

三洋電機（株）お客さまセンター
受付時間：9:00〜18:30

家電製品についての全般的なご相談は、もよりの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区　札幌 ☎（011）290-1522
◆東北地区　仙台 ☎（022）714-6137
◆関東地区　東京 ☎（03）3815-1111
◆中部・北陸地区　名古屋 ☎（052）533-5245
◆近畿・四国地区　大阪 ☎（06）6994-9570
◆中国地区　広島 ☎（082）297-6067
◆九州・沖縄地区　福岡 ☎（092）461-8022

郵便・FAXでご相談される場合は

◆三洋電機（株）お客さまセンター
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX（06）6994-9510

修理相談窓口

受付時間：月曜日〜金曜日 9:00〜18:30
土曜･日曜･祝日 9:00〜17:30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。

三洋コンシューマーマーケティング株式会社

東コールセンター　東京 ☎（03）5302-3401
西コールセンター　大阪 ☎（06）4250-8400

関東･首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

◆北海道地区　札幌 ☎（011）833-7888
◆東北地区　仙台 ☎（022）382-2213
◆長野地区　長野 ☎（0263）26-1772
◆新潟地区　新潟 ☎（025）285-2451
◆福島地区　福島 ☎（024）945-6811

西コールセンターへの転送電話番号

◆北陸地区　金沢 ☎（076）237-6650
◆東海地区　名古屋 ☎（052）979-3456
◆中国地区　広島 ☎（082）293-9333
◆四国地区　高松 ☎（087）844-8321
◆九州地区　福岡 ☎（092）922-9311

◆沖縄地区　沖縄 ☎（098）944-5018
受付時間：月曜日〜土曜日（日曜､祝日および当社休日を除く）
9:00〜12:00、13:00〜17:30

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

● お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。
なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

● 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行なわせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

仕　様

仕様は、商品改良のため予告なく変更することがあります。

電源電圧	交流100V	水道水圧	0.03 ～ 1MPa（0.3 ～ 10kgf/cm²）
周波数	50／60Hz共通	洗浄方式	回転噴射ノズル方式
定格電流	12.4／12.7A（50／60Hz）	すすぎ方式	ためすすぎ
消費電力	洗浄モーター　155／190W(50／60Hz) ヒーター　1080W 最大消費電力　1235／1270W(50／60Hz)	乾燥方式	強制排気乾燥方式 （ヒーター間欠通電とファンによる送風）
外形寸法	(幅)447mm×(奥行)620mm×(高さ)450mm	標準食器容量	食器点数　40点
製品質量	22kg		

電源プラグを差し込んだ状態では、電源「切」の場合でも電子回路を動作させるため、約2.6Wの電力を消費しています。

愛情点検　長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！

このような症状はありませんか

- ●水もれがする。
- ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- ●食器洗い乾燥機にさわるとビリビリ電気を感じる。
- ●据え付けが傾いたりグラグラしている。
- ●その他の異常や故障がある。

▶ このような症状のときは使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

アフターサービスについて

保証書について

① この食器洗い乾燥機には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をよくお確かめのうえ、大切に保存してください。

② **食器洗い乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。**

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

③ **保証期間は、お買い上げの日から１年です。**くわしくは保証書をご覧ください。

④ 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりのお客さまご相談窓口にお問い合わせください。

⑤ 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料で修理させていただきます。

外国での保証は

●この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

●This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

お客さまメモ	
品番	DW－SF451B
ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	電話（　）　－
もよりの当社ご相談窓口	電話（　）　－

三洋電機株式会社

ホームエレクトロニクスグループ　HAカンパニー　住設システム統括ビジネスユニット

〒520-2198　滋賀県大津市瀬田1丁目1番1号

88875